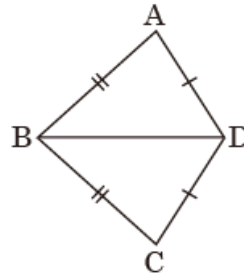




- 1 右の図で、 $AB=CB$ 、 $AD=CD$  ならば、 $\angle ADB=\angle CDB$  であることを、次のように証明しました。空らんをうめなさい。



[証明]

$\triangle ABD$  と  $\triangle$  ( ア ) において、仮定より、

$$AB = ( \text{イ} ) \cdots \text{①}$$

$$AD = ( \text{ウ} ) \cdots \text{②}$$

$$BD \text{ は } ( \text{エ} ) \cdots \text{③}$$

①, ②, ③より ( オ ) がそれぞれ等しいので、

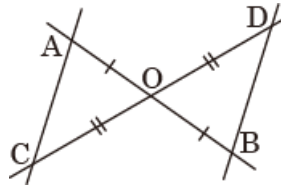
$$\triangle ABD \equiv \triangle ( \text{ア} )。$$

合同な図形の対応する角の大きさは等しいので、

$$\angle ADB = \angle CDB \text{ である。}$$

1	ア
	イ
	ウ
	エ
	オ

- 2 右の図のように、点 O で交わる 2 直線 AB, CD がある。 $OA=OB$ 、 $OC=OD$  ならば  $AC=BD$  であることを次のように証明しました。空らんをうめなさい。



[証明]

$\triangle OAC$  と  $\triangle$  ( ア ) において、

$$\text{仮定より、} OA = ( \text{イ} ) \cdots \text{①}$$

$$\text{仮定より、} OC = ( \text{ウ} ) \cdots \text{②}$$

$$( \text{エ} ) \text{ だから、} \angle AOC = \angle ( \text{オ} ) \cdots \text{③}$$

①, ②, ③より ( カ ) がそれぞれ等しいので、

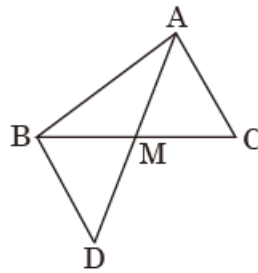
$$\triangle OAC \equiv ( \text{ア} )。$$

合同な三角形の対応する辺だから、 $AC=BD$  である。

2	ア
	イ
	ウ
	エ
	オ
	カ



- 3 右の図で、 $\triangle ABC$  の辺  $BC$  の中点を  $M$  とする。線分  $AM$  の延長と頂点  $B$  を通り辺  $AC$  に平行な直線との交点を  $D$  とすると  $CA=BD$  となる。このことを次のように証明しました。空らんをうめなさい。



[証明]

$\triangle ACM$  と  $\triangle$ ( ア )において、

仮定より、 $CM=( イ )$ ・・・①

( ウ )だから、 $\angle AMC = \angle$ ( エ )・・・②

平行線の( オ )だから、 $\angle ACM = \angle$ ( カ )・・・③

①～③より( キ )がそれぞれ等しいので、

$\triangle ACM \equiv \triangle$ ( ア )。

合同な図形の対応する辺は等しいので、 $CA=BD$  である。

3	ア
	イ
	ウ
	エ
	オ
	カ
	キ

**答え合わせ**

(間違えた問題は動画で解き方を確認しよう)

- 1 ア CBD    イ CB    ウ CD  
エ 共通    オ 3辺
- 2 ア OBD    イ OB    ウ OD  
エ 対頂角    オ BOD    カ 2辺とその間の角
- 3 ア DBM    イ BM    ウ 対頂角  
エ DMB    オ 錯角    カ DBM    キ 1辺とその両端の角

動画解説はこちら

